

炭素会計アドバイザー資格 講習／試験 実施要領

2025 年 8 月 28 日【第 10 版】



一般社団法人 炭素会計アドバイザー協会

<改訂履歴>

改訂日	改訂内容
2022 年 8 月 2 日	・ 初版
2022 年 9 月 29 日	・ 3 級講習（受験資格講習）日程を修正【P7】 ・ 3 級講習（受験資格講習）申込にかかる記述を追記【P7】
2022 年 10 月 21 日	・ 試験会場、講習／試験申込ページ、受験者ログインページのリンク先を追加【P8、P9、P10】
2023 年 5 月 16 日	・ 本資格制度の目的を追加【P3】 ・ 【一般】区分と【会員】区分にかかる記述を修正【P7】 ・ 講習時間・講習方法にかかる記述を修正【P7】 ・ 試験時間・出題方式・出題数について注意事項を追記【P7】 ・ 試験の実施方法・講習、試験の実施時期にかかる記述を修正【P8、P9】 ・ 講習費用、受験手数料を修正【P9】 ・ 講習受講／試験受験の申込手続きにかかる記述を修正【P9、P10、P11、P12】 ・ 講習受講当日／試験受験日当日にかかる記述を修正【P12、P13、P14】 ・ 講習修了と試験結果にかかる記述を修正【P14】
2023 年 6 月 22 日	・ 講習方式にかかる記述を修正【P7】 ・ 試験時間・出題方式・出題数にかかる記述を修正【P7】 ・ 合格基準にかかる記述を修正【P7】 ・ 講習受講／試験受験の申込手続きにかかる記述を修正【P10】 ・ 試験受験日当日にかかる記述を修正【P11】 ・ 試験結果にかかる記述を修正【P12】
2023 年 9 月 26 日	・ 2024 年度 3 級講習・試験の実施時期の追記 ・ 2 級実施時期目途の修正【P8、P9】
2023 年 11 月 21 日	・ Professional 資格にかかる記述を追記【P6～P14】 ・ 各資格区分の要件、レベルにかかる記述を修正【P6】 ・ 区分ごとの受講／受験可能科目の修正【P7】 ・ 講習費用、受験手数料にかかる記述を修正【P10】

2024 年 3 月 19 日	・ 講習時間、出題方式にかかる記述を修正【P8】 ・ 2 級講習・試験の実施時期を修正【P9、P10】 ・ 講習申込手続きにかかる記述を修正【P11】
2024 年 8 月 28 日	・ 講習・試験の実施時期を修正・追記【P9、P10】
2025 年 3 月 26 日	・ 講習・試験の実施時期を修正【P9、P10】
2025 年 8 月 28 日	・ 講習・試験の実施時期を追記【P9、P10】

(2025 年 8 月 28 日承認)

はじめに

カーボンニュートラルを推進するにあたり焦点となっているのが、GHG 排出量を「いかに減らすか」ですが、同じくらい重要とされているのは、現在は共通言語化されていない「いかに測るか」だと言われています。

企業等にとって「いかに減らすか」は競争領域となりますが、「いかに測るか」は競争領域ではなく協調領域となり、日本全体で協調していくためにはその基準が必要です。

炭素会計アドバイザー資格制度は、日本全体で GHG 排出量を「いかに測るか」の基準の 1 つとなることを視野に設立した国内初の民間資格です。

カーボンニュートラルのルールづくりは欧米の国際 NGO が中心となりますが、その国際ルールに則った知見と研修コンテンツを集積し、「3 級～1 級、Professional」の資格制度を立ち上げています。

国際 NGO の最新状況を反映した研修等を通じて段階的にレベルアップすることで、Professional 資格の要件とする「上場企業における気候変動財務情報の開示について、国際基準を踏まえたアドバイスができる」レベルに到達した人材の育成を目指していきます。

また、国際基準も変化が予想されます。資格取得者に対しても最新情報の定期的な研修アップデートが必要となるため、「取り切り」ではなく、更新が必要な資格制度となっています。

炭素会計（カーボンアカウンティング）は、主に産業面で生じる「サプライチェーンを含めた GHG 排出量の把握」、「パリ協定が定める水準と整合した GHG 中期削減計画の立案」および「国際会計基準に合致した気候変動に関する情報開示」等を支援する実践的な活動です。

炭素会計アドバイザー資格は、炭素会計の分野に携わる企業・組織の担当者が必要となる知識を獲得するための資格制度です。受験対象は、炭素会計をはじめとした気候変動関連業務に取り組む事業会社の担当者のほか、自動車などを含む各種製造業、金融機関、コンサルタントや IT 企業の開発部門・R&D 部門、営業部門などの方々にとって、本資格の取得はそれら業務の遂行に役立ちます。

個人情報の取扱

当協会は、炭素会計アドバイザー資格講習ならびに資格試験の申込者から収集する個人情報は、当該講習ならびに試験にかかる試験事務および当該申込者の資格者登録にかかる事務を適正かつ確実に実施するために利用し、それ以外の目的では利用いたしません。また収集した個人情報は、当協会の「個人情報及び特定個人情報の保護規則」に則り、適切に管理し、正確かつ安全に取り扱います。

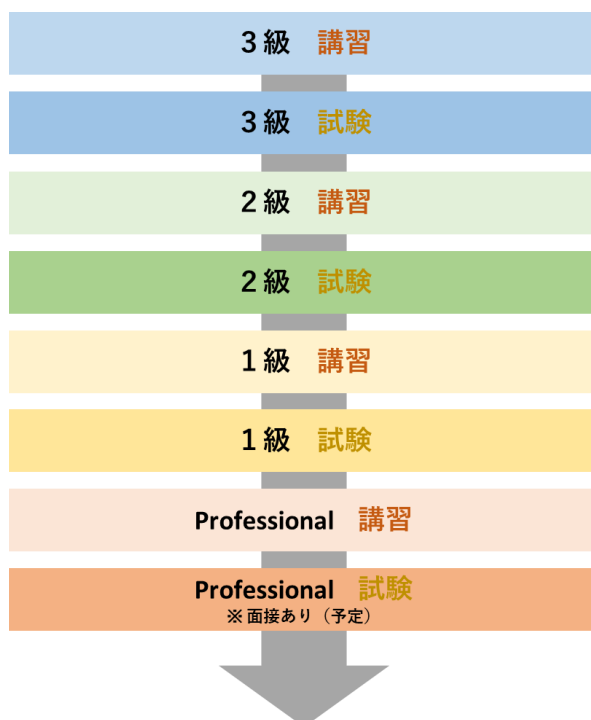
目次

1. 実施する試験区分	7
2. 資格取得の要件／レベル	7
3. 「一般」区分 と 「会員」 区分	8
4. 講習時間・講習方式	8
5. 試験時間・出題方式・出題数	8
6. 配点・合格基準	9
7. 試験の実施方法・講習、試験の実施時期	9
8. 対面による講習の会場（PROFESSIONAL） ・ ・ ・ 未定	11
9. 試験地、試験会場（3級、2級、1級、PROFESSIONAL）	11
10. 講習費用、受験手数料	11
11. 講習受講／試験受験の申込手続	11
12. 講習受講／試験受験日当日	13
13. 講習修了と試験結果	15
14. 試験問題の非開示（漏洩しないこと）への同意他	15

1. 実施する試験区分

次の図に示すとおり、炭素会計アドバイザー資格の講習ならびに試験を実施します。

炭素会計アドバイザー資格は、「3級講習」「3級試験」「2級講習」「2級試験」「1級講習」「1級試験」「Professional講習」「Professional試験」で構成されます。



Professional試験合格までに、すべての講習、試験を順番に受講および受験する必要があり、所謂「飛び級」は認められません（Professionalは、法人会員のみが対象です）。

2. 資格取得の要件／レベル

各資格区分の要件、レベルについては次のとおりです。

資格区分		資格区分の要件／レベル
3 級	講習	○脱炭素を巡る国内外の情勢について理解している。 ○カーボンアカウンティングのサイクルについて理解している。 ○国際ルールを重視したScope1,2,3算定の考え方を理解している。
	試験	
2 級	講習	○脱炭素の経営上の重要性（リスク・機会）を理解している。 ○国際ルールに沿ったScope1,2,3排出量算定方法を理解している。 ○SBTの概要等について理解している。 ○GHG排出量の削減手法を理解している。
	試験	
1 級	講習	○脱炭素経営について、包括的なアドバイスが出来る。 ○SBTの認定要件を理解している。 ○GHG排出量計測方法や削減手法の例示が出来る。 ○排出コストの低減と移行措置コストの考え方を理解している。
	試験	
Professional	講習	○気候移行計画の概要について理解している。 ○環境価値(グリーン、ブルーカーボン等)の利用・創出を理解している。 ○FLAG、TNFD、SDGs等の新たな概念について理解している。 ○CDP質問書を活用した情報開示について理解している。 ○カーボンニュートラル認証について理解している。
	試験	

3. 「一般」区分 と 「会員」 区分

受講・受験における「一般」区分と「会員」区分は次のとおりです。

受講・受験区分	定義	受講／受験可能科目
一般	年齢、学歴等に関係なく、広くどなたでも	・ 3 級講習 ・ 3 級試験 ・ 2 級講習 ・ 2 級試験 ・ 1 級講習 ・ 1 級試験
会員	炭素会計アドバイザー協会 会員企業の役職員全員	・ 3 級講習 ・ 3 級試験 ・ 2 級講習 ・ 2 級試験 ・ 1 級講習 ・ 1 級試験 ・ Professional 講習 ・ Professional 試験

4. 講習時間・講習方式

各講習の講習時間・講習方式は次のとおりです。

講習区分	講習時間	講習方式
3 級 講習	約 150 分	・ 資格試験対策テキストの閲覧 ・ 動画視聴(各受講期間中は何度でも視聴可)
2 級 講習	約 200 分	・ 資格試験対策テキストの閲覧 ・ 動画視聴(各受講期間中は何度でも視聴可)
1 級 講習	480 分 (予定)	・ 資格試験対策テキストの閲覧 ・ 動画視聴(各受講期間中は何度でも視聴可) (予定)
Professional 講習	90 分×数回 (予定)	未定

5. 試験時間・出題方式・出題数

各試験の試験時間・出題方式・出題数は次のとおりです。

試験区分	試験時間	出題方式	出題数
3 級 試験	90 分	多肢選択式・計算問題	50 問
2 級 試験	90 分	多肢選択式・計算問題	50 問
1 級 試験	120 分 (予定)	多肢選択式など (予定)	50 問 (予定)

Professional 試験	120 分（予定）	記述式・面接（予定）	未定
--------------------	-----------	------------	----

6. 配点・合格基準

試験区分ごとの配点・合格率基準は次のとおりです。

試験区分	配点（満点）	合格率基準
3級 試験	100 点	75%程度
2級 試験	100 点	75%程度
1級 試験	100 点	未定
Professional 試験	未定	未定

7. 試験の実施方法・講習、試験の実施時期

（１）すべての試験区分において CBT（Computer Based Testing）方式によって実施します。

※試験室へのテキストの持ち込みはできません。試験画面上での表示もありませんのでご注意ください。

※2 級試験では、演習問題が出題されます。試験会場のパソコンで四則演算は可能ですが、電卓を持参いただくことをお勧めします。忘れた場合、会場での貸し出しは行っておりませんのでご注意ください。

（２）資格講習の実施時期は次のとおりとします。

講習区分	実施時期
3級 講習	第 10 回：2025 年 8 月 1 日～2025 年 10 月 12 日 （申込期間：2025 年 8 月 1 日～2025 年 9 月 30 日） 第 11 回：2025 年 12 月 1 日～2026 年 2 月 11 日 （申込期間：2025 年 12 月 1 日～2026 年 1 月 31 日） 第 12 回：2026 年 4 月 1 日～2026 年 6 月 10 日 （申込期間：2026 年 4 月 1 日～2026 年 5 月 31 日） 第 13 回：2026 年 8 月 1 日～2026 年 10 月 11 日 （申込期間：2026 年 8 月 1 日～2026 年 9 月 30 日） 第 14 回：2026 年 12 月 1 日～2027 年 2 月 11 日 （申込期間：2026 年 12 月 1 日～2027 年 1 月 31 日） 第 15 回：2027 年 4 月 1 日～2027 年 6 月 10 日 （申込期間：2027 年 4 月 1 日～2027 年 5 月 31 日） 第 16 回：2027 年 8 月 1 日～2027 年 10 月 12 日 （申込期間：2027 年 8 月 1 日～2027 年 9 月 30 日） 第 17 回：2027 年 12 月 1 日～2028 年 2 月 13 日 （申込期間：2027 年 12 月 1 日～2028 年 1 月 31 日）

	※ 以降年に3度開催
2級 講習	第4回：2025年9月20日～2025年12月27日 （申込期間：2025年9月20日～2025年12月17日） 第5回：2026年3月20日～2026年6月22日 （申込期間：2026年3月20日～2026年6月12日） 第6回：2026年9月20日～2026年12月27日 （申込期間：2026年9月20日～2026年12月17日） 第7回：2027年3月20日～2027年6月22日 （申込期間：2027年3月20日～2027年6月12日） 第8回：2027年9月20日～2027年12月27日 （申込期間：2027年9月20日～2027年12月17日） ※ 以降半期に1度開催
1級 講習	第1回：2025年度中開催（予定） ※ 以降年に1度開催
Professional 講習	未定

※ 講習動画の視聴・資格試験対策テキストの閲覧は、申込を完了すると即時可能となります。

（3）資格試験の実施時期は次のとおりとします。

試験区分	実施時期
3級 試験	第10回：2025年8月30日～2025年10月12日 （申込期間：2025年8月1日～2025年10月5日） 第11回：2025年12月20日～2026年2月11日 （申込期間：2025年12月1日～2026年2月5日） 第12回：2026年4月30日～2026年6月10日 （申込期間：2026年4月1日～2026年6月5日） 第13回：2026年8月30日～2026年10月11日 （申込期間：2026年8月1日～2026年10月5日） 第14回：2026年12月20日～2027年2月11日 （申込期間：2026年12月1日～2027年2月5日） 第15回：2027年4月30日～2027年6月10日 （申込期間：2027年4月1日～2027年6月5日） 第16回：2027年8月21日～2027年10月12日 （申込期間：2027年8月1日～2027年10月6日） 第17回：2027年12月18日～2028年2月13日 （申込期間：2027年12月1日～2028年2月5日） ※ 以降年に3度開催
2級 試験	第4回：2025年10月20日～2025年12月27日 （申込期間：2025年9月20日～2025年12月22日）

	第5回：2026年4月20日～2026年6月22日 （申込期間：2026年3月20日～2026年6月14日） 第6回：2026年10月20日～2026年12月27日 （申込期間：2026年9月20日～2026年12月22日） 第7回：2027年4月17日～2027年6月22日 （申込期間：2027年3月20日～2027年6月14日） 第8回：2027年10月16日～2027年12月27日 （申込期間：2027年9月20日～2027年12月22日） ※以降半期に1度開催
1級 試験	第1回：2025年度中開催（予定） ※以降年に1度開催
Professional 試験	未定

※2025年12月29日～2026年1月5日は、テストセンターの休業期間となります。

8. 対面による講習の会場（Professional）・・・未定

9. 試験地、試験会場（3級、2級、1級、Professional）

全国47都道府県で実施しています。試験会場は受験申込手続きの中で選択できます。また、一部の試験会場では、車椅子で受験が可能です。

試験会場については、[こちら](#)をご参照ください。

10. 講習費用、受験手数料

講習費用ならびに各受験手数料は次のとおりです。（いずれも税込）

講習区分	一般受講者	会員受講者
3級 講習	5,800 円	3,000 円
2級 講習	9,900 円	5,500 円
1級 講習	15,400 円	8,800 円
Professional 講習	不可	（未定）

試験区分	一般受験者	会員受験者
3級 試験	8,800 円	5,700 円※
2級 試験	13,200 円	7,700 円
1級 試験	19,800 円	11,000 円
Professional 試験	不可	（未定）

※2023年12月25日お申し込み分から適用となります。

11. 講習受講／試験受験の申込手続

講習受講ならびに試験受験の申込はいずれも web サイトから行います。郵送、電話、FAX に

よる申込受付は行っていません。また、複数回の試験を同時に申し込むことはできません。
研修受講／試験受験のお申込みはこちら

⇒ [炭素会計アドバイザー資格申込](#)

【お問い合わせ】

炭素会計アドバイザー資格試験 受験サポートセンター

TEL：03-5209-0553 (08:30～17:30※年末年始を除く)

お問い合わせフォーム：<https://hw.cbt-s.info/inquiry/user/inquiry/2>

講習受講ならびに試験受験の申込の流れは次のとおりです。

① 受験者登録	<3 級講習申込時のみ> 初めて登録をする場合は、ユーザーID とパスワードの取得が必要です。 ※受験者専用ページ（マイページ）が作られ、申込・変更・キャンセル等の一連の手続きが行えます。スマートフォンからの申込も可能です。 ※法人会員かつ団体専用ページを設置の会員の役職員の方は、専用 URL からアクセスしてください。専用 URL については、自社の窓口ご担当者にご確認をお願いします。 【重要】2 級講習の申込み時は、必ず、3 級試験に合格されたマイページからのアクセスをお願いします。
② 受講申込／ 受験申込	<講習申込（動画講習視聴・テキスト閲覧）> マイページメニューの「講習申込」タブから希望の講習を選択し、申込を行います。 なお、各級講習は【会員】と【一般】の2つの区分があります。 ・法人会員の役職員の方 【会員】を選択し、法人会員 ID を入力の上、申込を行ってください。 ※法人会員 ID が不明な場合、協会ではお答えしかねますので、自社のご担当者様にご照会ください。 ※講習を【一般】と【会員】の両方の区分で重複してお申込みをされた場合でも、返金手続きは致しかねますのでご注意ください。 ・法人会員以外の方 【一般】を選択してください。 ※法人会員の役職員の方が誤って【一般】でのお申込をされた場合でも、返金手続きは致しかねますのでご注意ください。

	講習は、お申込み後、マイページメニューの「講習受講」タブからオンライン講習リンクをクリックの上、受講を開始してください。 ※（講習の）期間ルールについて 講習修了日（確認テストの合格日）から「1年間」は、”その期間内に開催される”、該当級の試験への受験が可能です（講習再修了は不要）。講習を修了している方は、期間終了後もマイページより動画講習視聴・テキスト閲覧が可能です。 ＜試験受験申込＞ マイページメニューの「CBT 申込」タブから利用者メニューへログインし、希望する試験日時、会場を選択し、受験申込をしてください。 ※資格講習と資格試験は必ずしも同じ期間で受ける必要はありません。 例えば、第1回目の講習を修了（確認テストに合格）し、第1回目の試験が受験できなかった場合、第2回目の試験に申し込みいただけます。再度講習を申し込む必要はありません。 ※講習を【一般】区分で受講した場合でも、試験を【会員】区分で受験することが可能です。その場合、試験申込時に法人会員IDを入力してください。
③ 支払方法	支払方法は、クレジットカード、コンビニ、銀行 ATM（Pay-easy）がご利用できます。 法人会員様には、「受験チケット」による法人一括支払をご用意しております。詳細は各会員企業のご担当者様へご照会ください。
④ 受講・受験申込の完了	受講料・受験料のお支払い方法が確定すると、申込は完了となります。登録された e メールアドレスに申込完了のお知らせが送られますので、申込内容、支払手続および試験会場地図を必ず確認してください。 申込みをされた受験内容の確認、変更またはキャンセルは受験予約画面から行えます。但し、講習のキャンセルはできませんのでご注意ください。
⑤ 予約変更・キャンセル	講習は、予約変更・キャンセルいずれも不可となります。 試験は、受験日3日前まで予約変更・キャンセルが可能です。
⑥ 領収証	変更・キャンセル期限超過後より、受験者専用ページに領収証ボタンが表示され、ご自身で出力が可能です。

12. 講習受講／試験受験日当日

講習受講ならびに試験受験当日の流れは次のとおりです。

動画講習視聴・	講習動画の視聴は、申込完了後、即時受講が可能です。
---------	---------------------------

テキスト	マイページメニュー内の「講習受講」タブから「講習動画・テキスト視聴」リンクをクリックの上、受講を開始してください。 ※講習開講期間内であれば何度でも視聴が可能です。 •「確認テスト」はご自身のPC、タブレット、スマートフォンなどから行えます。なお、講習受講後は、「確認テスト」に必ず合格（修了）してください。 •「確認テスト」の合格により、試験の受験資格が得ることができ、期間ルールの適用条件になります。 ※確認テストは何度でも受験可能ですので、合格するまでチャレンジしてください。 ※スマートフォンから視聴の際、ポップアップブロックを解除しなければ視聴できない場合があります。ポップアップブロック設定につきましては、ご使用のブラウザの設定をご確認ください。
試験当日	試験当日の流れは、以下のようになります。 ① 試験会場への入館 試験開始 30～15 分前までに到着してください。遅刻すると受験ができない場合があります。 ② 受付（本人確認） （1）当日、試験会場につきましたら以下の「本人確認書類」を提示してください。 - A：パスポート - B：運転免許証（仮運転免許証を含む） - C：住民基本台帳カード、マイナンバー個人番号カード（いずれも顔写真付き） - D：特別永住者証明書、在留カード - E：身体障がい者手帳（顔写真付き） 等 詳細は、http://cbt-s.com/id_verify.html を確認してください。 （2）受付担当者より「受験ログイン情報シート」をお渡しします。記載内容を確認し、誤りがない旨の署名を行って下さい。 （3）携帯電話や上着などの手荷物すべてを指定のロッカーに預けてください（ロッカーがない会場の場合は、会場の係員の指示に従ってください）。 （4）試験中に利用できる筆記用具とメモ用紙を受け取り、試験室に入室してください。 ③ 試験会場入室後

	(1) 試験会場入室後、「受験ログイン情報シート」に記載されているIDとパスワードを入力し、受験を開始してください。 (2) テストマシン上で、試験科目を確認してください。 (3) 試験中、試験内容に関する質問には一切お答えしません。 ※マシントラブルが発生した場合は、すみやかに試験官まで報告してください。 ④ 試験終了後 (1) 終了の確認画面が表示されたら、受付にお立ち寄り下さい。 (2) 試験終了書等を受取り、試験は終了です。
--	--

13. 講習修了と試験結果

講習修了と試験結果については次のとおりです。

3級講習 2級講習 1級講習	確認テスト終了後、「講習受講」タブ内の「修了証明書」リンクから修了証をダウンロードできます。
3級試験 2級試験 1級試験	- 試験結果は、試験期間終了後1か月を目途に、マイページメニューから確認ができます。合格発表日は、試験期間の最終日までに、協会ホームページ（ニュース）に掲載いたします。 - 合格者には、「（認定番号付）合格証書」を交付します。合格証書はマイページメニューからダウンロードが可能です。 - 不合格となった場合、同一開催回の受験はできません。次回以降の試験にチャレンジしてください。
Professional 講習 Professional 試験	各終了後1か月を目処に合格者へeメールにて通知を予定します。 （詳細未定）

「1. 実施する試験区分」に記載のとおり、すべての講習／試験は順番に受講および受験する必要があります。受験者情報はIDで管理されているため、所謂「飛び級」はできません。

※問題及び採点結果に関する問い合わせには一切応じられません。

※1級およびProfessional資格については、未定です。

14. 試験問題の非開示（漏洩しないこと）への同意他

試験問題を含め、試験に関して知り得た情報全般の複製、外部への開示、漏洩（ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）をはじめインターネット等への掲載を含む）を一切禁じます。試験後にこれらの行為を行ったことが発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

[受験者ご利用規約](#)

